

ひし形プロテアーゼ

Cat. No. EXWM-4100

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

これらのエンドペプチダーゼは、多重スパン膜タンパク質です。触媒部位は膜内に埋め込まれており、タイプ1の膜貫通ドメインを切断します。触媒三重体ではなく、触媒二重体がプロテオリシスに関与しています。これは以前考えられていたこととは異なります。これらは、ショウジョウバエ（*Drosophila melanogaster*）の胚発生にとって重要です。ロンボイドはEGF受容体シグナル伝達の重要な調節因子であり、ショウジョウバエのEGF受容体経路の主要なリガンドであるスピッツを切断する役割を担っています。ペプチダーゼファミリーS54に属します。寄生虫がコードするロンボイド酵素は、トキソプラズマやマラリア寄生虫による宿主細胞の侵入にも重要です。ロンボイドは、細菌から古細菌、そして人間に至るまで広く保存されています。

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.4.21.105

CAS登録番号

713145-02-9

反応

異なる膜貫通ドメインから提供されるセリンとヒスチジンで構成された触媒二量体を使用して、クレブス型1膜貫通ドメインを切断します。

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。